

平成 29 年度第 1 回成田市生涯学習推進協議会会議概要

1 開催日時

平成 29 年 10 月 17 日（火） 午後 2 時から午後 3 時 30 分まで

2 開催場所

成田市役所 6 階 中会議室

3 出席者

（委員）

井田正道会長、門馬紘一副会長、志村圭太委員、品田等委員、五木田弘子委員、軸屋美恵子委員、日暮健委員、菅沢くみ子委員、野平浩明委員、渡邊義行委員、清野樹盟委員、梶尾百合子委員、中村好男委員、照元康委員、山下恭司委員
※欠席 醍醐貞行委員、正岡宗之委員、加藤義昭委員、木幡潤委員、大木英行委員

（事務局）

小泉市長、大矢シティプロモーション部参事、伊藤スポーツ振興課長、渋沢スポーツ振興係長、内田文化国際課長、河野文化国際課文化振興係長、関川教育長、宮崎教育部長、神山教育部参事、田中生涯学習課長、川崎生涯学習課副参事、若山生涯学習課社会教育係長、竹本生涯学習課青少年教育担当、神崎公民館長、池田図書館長

4 議事

- (1) 会長・副会長の互選について
- (2) 部会員の指名及び部会長の互選について
- (3) 第 2 次成田市生涯スポーツマスタープランの進捗状況について
- (4) 第 2 次成田市生涯学習推進計画の進捗状況について

5 会議の内容

- (1) 委員の互選により、会長に井田正道委員、副会長に門馬紘一委員を選任
- (2) 井田会長が部会員を指名し、部会員の互選により、生涯学習推進部会長に井田会長、生涯スポーツ推進部会長に門馬副会長を選任
- (3)・(4) 成田市生涯スポーツマスタープラン及び成田市生涯学習推進計画に係る概要・主要事業・事業実績・進捗状況及び数値目標について、スポーツ振興課長、生涯学習課長、公民館長、図書館長から、それぞれ資料に基づいて説明

《発言要旨》

委員：学校体育施設開放に関して、以前、「利用者が校内で喫煙していた」「利用時間を守らない」といった問題を聞いたことがあるが、現在の状況は。

事務局：現在、利用のルールに関して周知を図っており、そのような状況はない。

委員：平成 28 年度の成人高齢者体力・運動能力調査参加者数は 43 人と少ない状況にある。

この事業は、スポーツ推進委員連絡協議会が主催事業として中台体育館で行っている。下総地区や大栄地区の中高年の方などは、地域の体操教室には自転車などで通えるが、中台体育館までは行けないと聞いている。そこで来年度は。中台体育館だけでなく、出張という形で出向いて行って、体力調査を実施していきたいと考えている。

また、今年度の文部科学省の調査によると、20 歳代と 70 歳後半の女性の体力は過去最高になったが、その一方、30 歳代 40 歳代の男女の体力は急激に下降している結果となっている。もちろん忙しい世代ではあるが、運動をする機会が少ないという気がする。

もう一つ、幼児期・小学校入学前に外で遊ぶ機会が多かった子供ほど、小学校入学後にスポーツをすることが多く、それがスポーツテストの結果につながっている。総合型地域スポーツクラブでも、キッズプログラムに子どもたちが 100 人登録しており、みるみる体力が向上している。このような事業を通じて、今後数値目標に近づけていければと考えている。意見として申し上げた。

委員：まなボラサイトとはどのようなサイトか。登録件数、アクセス件数が減っている。PR や周知不足との説明があったが、コンテンツの内容に問題はないのか。

事務局：まなび&ボランティアサイトは、いろいろな生涯学習活動や団体活動を支援するためのサイトで、各団体の情報やイベントの情報などを登録していただいている。サークルや講師の登録としても利用できる。

委員：各団体のイベント参加の呼びかけもしているのか。若者・中高年のユーザーが見やすいサイトや内容にすると良いのではないか。

事務局：システムとして進んだものではなく、おしゃれなサイトとも言えないと考えているが、サイトを運営する市側の問題だと考えており、まずは周知を図っていきたい。

6 傍聴

なし

7 次回開催日時（予定）

未定